

Q1・目指すクロッキーや憧れているクロッキーは、どのようなものですか？

今回は司会担当ですので実演はしません。

描く前に人体を観察し脳裏に出来上がっていること、一気に仕上げること。

Q2・クロッキーで大切にしている要素は何ですか？

エネルギーの方向を感じ取ること。空気の層を捉えること。

Q3・何分のクロッキーが好きですか？また、時間に制約がある事には、どんなメリットがありますか？

5分から10分ほど。短時間の集中で結果が出てくることがメリット。数枚描き表現方法を探しだすことができるのがメリット。

Q4・画面の大きさの好みはありますか？理由があれば教えてください。

木炭紙大です。腕を伸ばした距離で四隅を同時に確認できる大きさ。

Q5・クロッキーの描き出しはどんなことに気を使いますか？

空間全体を掌握できるようにする。

Q6・クロッキーの終盤にはどんなことに気を使いますか？

エネルギーが集合するところと拡散するところを気にする。

Q7・クロッキーをしていてどんな時に慌てますか？また、どんな時に確信を得ますか？

モチーフを見ていないと気づいた時に慌てる。見たものが美しい表情で描かれたとき確信を得ることができる。

Q8・動きのあるポーズと静的なポーズどちらが好みですか？又は好きなポーズの傾向はありますか？

動には静をみて、静には動をみて、エネルギーの拮抗する構造を感じ取ることが大切だと考えている。

Q9・手に取る画材によって、描く対象の見え方は変わりますか？

見え方は変わらないが、絵の表情は大きく変わる。

Q10・クロッキーとそれ以外の作品との関係性をどう考えていますか？

クロッキーの要素と構造が作品を支えている。